

スマイルグリーン号の中山町延伸に伴う出発式の開催について

平成28年10月14日
市長記者会見資料

1. 中山町延伸に伴う出発式

- ①日時 平成28年10月24日（月）午前7時～
- ②場所 明治コミュニティセンター駐車場
雨天の場合は明治コミュニティセンター内多目的ホール

2. スマイルグリーン号の運行内容について

平成22年4月から道路運送法第4条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業を行っている。

- ①運行主体
大郷明治交通サービス運営協議会（明治・大郷地区の町内会を中心に組織化された団体）
- ②運行目的
路線バスが廃止されている明治・大郷地区における住民の生活交通を確保するために、両地区町内会が中心となり、「大郷明治交通サービス運営協議会」を立ち上げ、予約制乗合タクシー「スマイルグリーン号」の自主運行を行っている。
- ③運行形態
明治・大郷地区内と山形市中心街を往復する乗合タクシーによるデマンド型交通
運行主体である「大郷明治交通サービス運営協議会」が「山交ハイヤー株式会社」に運行を依頼し実施している。

（参考）スマイルグリーン号の利用状況

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27
利用者数 （人）	1,797	2,006	1,940	1,835	1,679	1,564

3. 中山町延伸に伴う主な変更点

- ①中山町内へのミーティングポイントの増設
中山町へ運行区域を拡大し、中山町内に新たにミーティングポイントを9箇所設定する。
- ②運賃設定の変更
運行区域の拡大に伴い、新たに運賃の設定を行なう。
- ③運行日及び運行便数の増加
週3日（月曜日、水曜日、金曜日）運行となり、全日ともに9便とする。
- ④運行経費の考え方
運行経費から運賃収入を差し引いた金額が公費負担となるが、両自治体の住民が利用できる距離に基づき山形市と中山町の負担割合を山形市：中山町＝2.1：1とする。

4. 運行区域拡大の目的

- ①公共交通広域ネットワークの構築
山形定住自立圏形成協定に基づく共生ビジョン事業として、山形市、中山町間における公共交通広域ネットワークの構築を図る。
- ②明治及び大郷の移動ニーズへの対応
明治及び大郷地区の住民は中山町にある病院等を利用するケースが多く、その移動ニーズに応える必要がある。

問い合わせ先
企画調整部企画調整課
TEL023-641-1212 内223

<参考資料>

1. 延伸後の運行区間

起 点	経 由	終 点
中山町（長崎、いづみ） ※長崎：文新田北、旭町東、旭町、 中山町役場、ライズ、上町、 JR長崎駅前、町立図書館 いづみ：ゆ・ら・ら	経由地 （こせきクリニック・ヤマザワ漆山 店・県立中央病院・済生病院・イオ ン北店）	山形市市街地 （山形市役所・七日町(済生館西)・ NHK前・山形駅前）
明治地区（中野目、灰塚、渋江） 大郷地区（成安、天神町、見崎）		

※ が新設されるミーティングポイント

※ 明治・大郷地区のミーティングポイント：33カ所

2. 延伸後の運賃設定

区 分	運行発着地	明治・大郷地区	経由地 （こせきクリニック・ヤ マザワ漆山店・県立中央 病院・済生病院・イオン北 店）	山形市中心市街地 （山形市役所・七日町 （済生館西）・NHK前・ 山形駅前）
大 人	明治・大郷 （成安）地区	—	300円	500円
	大郷（見崎・ 天神町）地区	—	200円	
	<input type="checkbox"/> 中山町	200円	500円	600円
子 供	小学生は大人運賃の半額、未就学児無料			

※ が新たに設定された運賃区分

3. 延伸後の運行計画

	新運行	現行
運行日	<input type="checkbox"/> 週3日（月曜日、水曜日、金曜日）	週2日（水曜日、金曜日）
便数	全日9便 中山町→明治→山形市街地（2便） 山形市街地→明治→中山町（2便） 明治→中山町（2便） 中山町→明治（2便） 山形市街地→明治（1便）	水曜日5便、金曜日4便

※ 新たな運行体系

山形市創造都市推進事業について

(1) 創造都市国際交流事業の実施について

- 1 概要 日本国内のユネスコ創造都市ネットワーク既加盟都市と、山形市で実行委員会を組織し、世界の大使級の人々が常駐するパリのユネスコ本部に出向き、各都市の文化資産や産業、都市の様子、市民の活動を紹介する。
併せて、山形市のユネスコ創造都市ネットワークへの次回申請に向け、ユネスコ本部幹部及び担当者と面談し、山形市の概要と熱意を直接伝え、ユネスコ本部や海外の加盟都市へ山形市の映像文化をアピールする場とする。
- 2 主催 創造都市国際交流実行委員会(金沢市、浜松市、鶴岡市、神戸市、札幌市、山形市)
- 3 期間 平成28年10月17日(月)～21日(金)
- 4 場所 ユネスコ本部(パリ)
- 5 内容 ①オープニングセレモニー(レセプションパーティー)(10月17日)
②シンポジウム(各都市によるプレゼンテーション)、パネルディスカッション(10月18日)
③各自治体の文化資源や産業等都市紹介ブース展示(10月17日～21日)
(山形市は、映画の上映や映画の取り組みなどを紹介)
④ユネスコ幹部及び創造都市担当者との会談
- 6 市長スケジュール
10月16日(日) 日本出発 パリ到着
ユネスコ日本政府代表部特命全権大使：佐藤地(くに)氏
と大使公邸にて会食
17日(月) オープニングセレモニー(ユネスコ本部1階ホール)
ユネスコ文化局創造性部長のホサグラハー氏へ表敬
18日(火) シンポジウム(ユネスコ本部1階会議場)
19日(水) パリ出発
20日(木) 日本到着、夕刻 山形到着

(2) シンポジウム「イタリア・ボローニャ市に学ぶユネスコ創造都市ネットワークへの取り組み」の開催について

- 1 概要 世界に先駆けて創造的産業を街づくりの基本に据え成功しているイタリア北部の都市ボローニャは、早くからユネスコ創造都市ネットワークに加盟（音楽分野）し、活動を展開している。そうした創造都市の先進都市ボローニャの事例に学びながら、創造都市山形を考える講演会を開催する。
- 2 主催 山形市、チェントロ・ポルティコ研究会（ボローニャ文化研究会）
- 3 日時 平成28年11月4日(金)午後2時～
- 4 場所 市役所11階大会議室
- 5 講演者 マウロ・フェリコーリ氏
イタリア文化省カゼルタ宮殿（世界遺産）総責任者
イタリア文化省所属
- 6 内容 14:00 山形市の取り組み 佐藤孝弘山形市長
14:20 ボローニャの取り組み マウロ・フェリコーリ氏
15:10 ディスカッション（コーディネーター山本陽史山形大学教授）
- 7 申込等 事前申込必要、参加費無料
電話、FAX、電子メールで文化振興課まで
- 8 関連事業 シンポジウム
「博物館改革と文化資源の活用ーイタリアの事例に学ぶ」
日時 11月2日16時30分～
場所 山形大学基盤教育1号館132教室
申込等 事前申込必要、参加費無料

問い合わせ先
企画調整部文化振興課
TEL023-641-1212 内639

第95回全日本スキー選手権大会ジャンプ競技ノーマルヒル 概要

期 日	平成28年11月12日(土)～13日(日)
会 場	山形県山形市 クラレ蔵王シャンツェ 山形市蔵王温泉字柳平768
種 目	男子 ノーマルヒル(HS106) 女子 ノーマルヒル(HS106) ※HS=ヒルサイズ 踏み切り台の先端(カンテ)から安全に着地できる 目安となる地点までの距離
競技日程	11月12日(土) 8:30 チームキャプテンミーティング 9:00 公式練習(女子・男子) 11月13日(日) 7:30 受付 8:30 試技開始(女子・男子) 10:00 競技開始(女子・男子) ※NHK BS1にて生放送を予定
申込締切	10月28日(金)
出場予定人数	男子80名程度 女子30名程度
主 催	公益財団法人全日本スキー連盟
主 管	山形県スキー連盟、山形市スキー連盟
公 認	公益財団法人全日本スキー連盟
後 援	山形県、山形市、山形県教育委員会、山形市教育委員会 公益財団法人山形県体育協会、公益財団法人山形市体育協会 蔵王温泉観光協会

[参考]

全日本スキー選手権大会ジャンプ競技について

ラージヒルとノーマルヒルの2種目があり、これまではラージヒルジャンプ台がある北海道札幌市と長野県白馬村で交互に開催されており、例年1月の開催で海外遠征メンバーが出場できない状態が続いていた。しかし、国内で最も歴史のあるジャンプ競技大会であるため、全ての選手が参加して、真の日本のチャンピオンを決定すべき大会であることから、SAJでは平成27年度より秋に開催し、全選手が出場可能な大会とした。

近年の開催地と開催時期

第92回大会	冬開催	札幌市(ノーマル・ラージ)	平成26年1～2月
第93回大会	冬開催	白馬村(ノーマル・ラージ)	平成27年2月
第94回大会	秋開催	札幌市(ノーマル・ラージ)	平成27年10～11月
第95回大会	秋開催	山形市(ノーマル) 白馬村(ラージ)	平成28年11月

平成28年10月14日

市長記者会見資料

「山形市男女共同参画センター開館20周年記念事業」の開催について

- 1 目 的 男女共同参画センター“ファアラ”は男女共同参画の推進を目指す拠点施設として平成8年2月に開館し、以来市民の男女共同参画社会づくりの活動を支援しながら様々な事業を実施している。平成28年2月に開館20周年を迎えたことから、市民が主体となった記念事業を実施し、男女共同参画の推進を図るとともに、男女共同参画センター“ファアラ”のより一層の周知を図るもの。
- 2 日 時 平成28年11月13日（日）午前10時から午後4時まで
- 3 場 所 山形市男女共同参画センター、山形市総合福祉センター、霞城公民館
（駐車場150台程度あり）
- 4 内 容 （1）記念式典（13:00~13:30）
・オープニングセレモニー：市民コーラス
・主催者あいさつ：山形市長、実行委員長
・来賓あいさつ：山形市議会議長
（2）記念講演（13:30~15:00）
講 師：^{おだもとまさこ}敷本雅子氏（元日本テレビアナウンサー・記者）
演 題：「共に生きる社会を目指して」～報道現場からの報告～
（3）分科会（9分科会）（10:00~11:30）
（4）展示会（登録団体等による活動紹介等）（10:00~16:00）
（5）即売会（登録団体等による軽食や小物の販売）（10:00~16:00）
（6）スタンプラリー（10:00~16:00）
（イベント各会場で「聞く」「見る」「買う」をして、スタンプかシールを5つ集めると、抽選でプレゼントが当たります。）
- 5 参加費用 無 料
- 6 主 催 山形市・山形市男女共同参画センター開館20周年記念事業実行委員会

問い合わせ先

山形市男女共同参画センター開館20周年記念事業実行委員会事務局
（山形市男女共同参画センター内）

TEL：645-8077

山形市男女共同参画センター開館20周年記念事業

平成28年

11月13日

10時～16時

会場

山形市総合福祉センター

一步!さらに一步!!

男女共同参画

ともに生きる新しい山形へ

タイムスケジュール

10:00～ 分科会

13:00～ 記念式典(総合福祉センター2F 交流ホール)
(受付12:30～) ・オープニングセレモニー
(市民コーラス)

記念講演

終 日 展示会(登録団体による活動紹介)

即売会(軽食や小物等の販売)

記念講演 13:30～15:00

「共に生きる社会を目指して」

～報道現場からの報告～

(総合福祉センター2F 交流ホール)

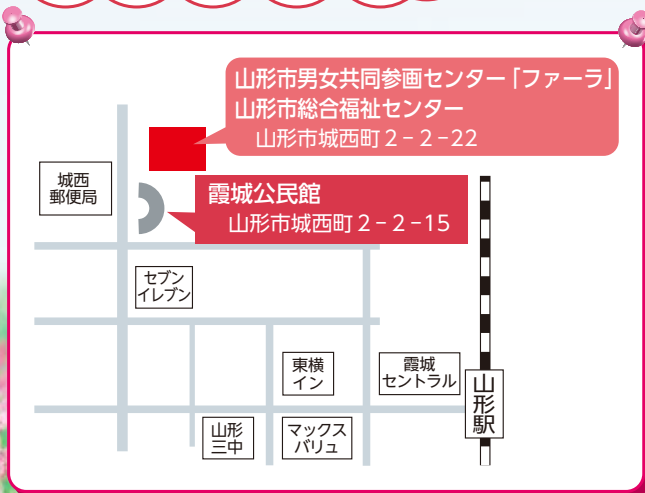
定員

先着200名
(入場無料)



講師: 藪本 雅子氏
(元日本テレビアナウンサー・記者)

サンカク
参画スタンプラリー開催
理解を深めて景品をもらおう!



●無料託児あり●

時間 午前(10:00～11:30)
午後(13:00～15:00)

年齢 満1歳～就学前

※事前予約 先着順 11月4日(金)締切



京都生まれ。

日本テレビアナウンサーとして、数々のバラエティー番組を担当、アナウンサートリオ『DORA』結成で注目される。ニュース番組「きょうの出来事」キャスターをつとめ、報道局の記者へ。

警視庁、厚労省、外務・防衛担当を経て、2001年結婚を機に退社。

その後、ハンセン病をテーマにした『女子アナ失格』を上梓、上智大学で新聞学の修士号を取得し、医療、人権問題を中心に取材、執筆、講演をおこなっている。



◆主催 山形市・山形市男女共同参画センター開館20周年記念事業実行委員会

お申し込み・お問い合わせ 山形市男女共同参画センター「ファースト」 TEL 023-645-8077

※当日は駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関や乗り合わせをお願いします。



★講座名

分科会1 「山形における生活の映像」
 定員 40名
 団体名 / 山形ビデオクラブ
 会場 / ファーラ5階 視聴覚室

分科会2 楽しみましょう育児
 「男の子、女の子の子育てについて」
 定員 20名
 団体名 / 助産師とヘルシートークの会
 会場 / ファーラ5階 研修室1

分科会3 自然災害と男女共同参画
 ～防災のまちづくり・人づくり～
 私は災害時どれほど生き抜けるだろうか!?
 定員 20名
 団体名 / NPO法人サポート唯
 会場 / ファーラ5階 研修室2

分科会4 「傾聴について話そう」
 定員 20名
 団体名 / カウンセリング勉強会「紅山々」
 会場 / 福祉センター3階 会議研修室2

分科会5 「ベビーとお母さん
 お父さんのための3B体操」
 定員 親子20組 40名
 団体名 / ベビーとお母さんのための3B体操
 会場 / 霞城公民館3階 講堂

分科会6 「恋人、夫婦の
 ハッピーな関係って?」
 定員 20名
 団体名 / エンパワメント山形
 会場 / 霞城公民館2階 研修室1A

分科会7 「子育てと紙芝居・絵本・昔話」
 定員 親子15組 30名
 団体名 / ききみみの会・くまさんの会
 会場 / 霞城公民館2階 研修室2

分科会8 「山形のスローフードは、
 我が家の味」
 定員 20名
 団体名 / スローフード山形 山形ブロック
 会場 / 霞城公民館1階 会議室

※分科会9「ファーラ大学同窓会」 会場/福祉センター3階 会議研修室1 (修了生限定の講座となります。)

事前申込が必要です
 託児の利用には、分科会への参加や、記念講演、

○申込み 10月15日(土)から受付開始 ※下記の参加申込用紙をファーラに提出してください。
 ○申込方法 【電話・FAX・メール・郵便のいずれか】
 住所・氏名・電話番号・参加希望番号・参加人数・託児希望の有無を明記してください。
 ※個人情報は適切に管理し、当該事業以外には使用しません。
 ○定員 記念講演 (先着200名)、分科会 (先着順、定員は上記の通り)
 ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。ご了承ください。
 ○申込締切 記念講演：11月4日(金)まで 分科会：11月11日(金)まで

キリトリ線

山形市男女共同参画センター開館20周年記念事業 参加申込用紙

■お名前(代表者名)	■参加希望の方は○をつけてください。(整理券を発行します) 敷本雅子氏記念講演：参加人数()人
■電話番号	■分科会参加希望の番号と参加人数をご記入ください。 分科会番号()：参加人数()人
■住所 〒 -	■託児希望の方はご記入ください。 ※満1歳～就学前 締切11/4(金)先着順 ・午前(10:00～11:30) ・午後(13:00～15:00) お子さんの生年月日・年齢・性別・お名前(ふりがな) H 年 月 日 (歳 ヶ月) 男・女(氏名)

お申込み・お問合せ

山形市男女共同参画センター「ファーラ」 FAX 023-645-8055
 〒990-0832 山形市城西町2-2-22 TEL: 023-645-8077
 E-mail: fala@city.yamagata-yamagata.lg.jp

平成28年度(第43回)山形市伝統的工芸産業技術功労褒賞受賞者の決定について

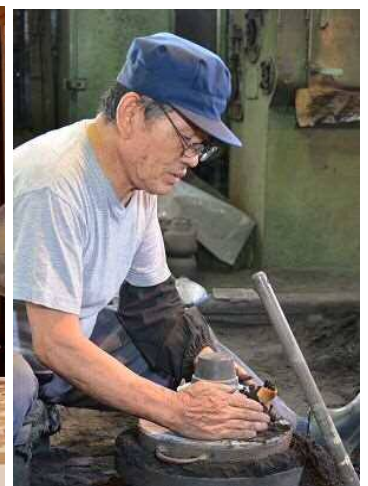
1. 褒賞の目的

伝統的工芸産業技術の保存及び後継者育成を図るため、長年にわたり伝統的工芸産業に従事し、技術・技法の伝承に尽くされ、業界振興に多大な貢献をなされてきた方々を褒賞するもの。

2. 選考基準

- ①技術技法の伝承と発展に寄与した者
- ②後継技術者の指導育成に努め、その功績が顕著な者
- ③経験年数満30年以上を有し、かつ年齢が満50歳に達した者
- ④社会の福祉、環境の整備その他公益事業等に貢献し、功績が顕著な者

3. 受賞者4名



和傘 古内 清司 【古内和傘店】	鋳物 松田 正晴 【菊地保寿堂】	建具 堀川 重博 【堀川建具製作所】	鋳物 佐藤 勝夫 【清光堂工芸社】
約200年の伝統を持つ、山形和傘の全ての製作工程をこなす山形で唯一の和傘職人である。伝統技法を守りながらも、花笠祭り用の踊り傘や浮世絵傘などの新しい傘作りにも取り組み、和傘の可能性を広げている。海外の見本市にも実演工人として多数参加している。	山形鋳物の製造に係る全ての工程をこなす技術と見識を持ち、伝統を継承しながらも、時代に合った新しい製品の開発にも携わっている。その1つとして製品にホーロー加工を施すことにより、海外への販路拡大に寄与し、欧米の市場から高い製品評価を得ている。	山形市の関連施設に建具製品を納入するとともに、組合における活躍も顕著で建具業界の発展に大きく寄与している。その中でも組合事業の一つである技能研修会においては、率先して後進の育成、技術の承継を行うなど地域への多大なる貢献に尽力している。	鋳物製造に必要な作業の全ての工程が出来る数少ない職人の一人であり、茶の湯釜や鉄瓶の製作を専門としている。繊細で表情豊かな製品は、海外からも高い評価を得ている。伝統を守りながら、より現代的なデザインの新しい製品の開発にもその技術が注がれている。

4. 褒賞式

- (1) 日時 平成28年10月21日(金) 午後4時30分～
- (2) 会場 山形グランドホテル3階「白鳥」

平成28年度（第45回）山形市技能功労者褒賞について

1 趣 旨

技能者の社会的、経済的地位向上を図り、技能尊重の気風を醸成するため、長く同一の職業に従事して技能の練磨及び技術の鍛錬並びに後進の育成指導にあたり、市民生活の向上並びに産業の振興に顕著な功績を収めている技能者に対して褒賞を行う。

2 基 準

- (1) 市内居住・市内で職業に従事している者
- (2) 優れた技術を持ち、他の技術者の模範と認められる者
- (3) 褒賞の行われる日現在において、技術者として経験年数30年以上を有し、満55歳以上の者
- (4) 引き続きその職種に従事し指導的立場にある者

3 選 考

35の職種団体へ候補者の推薦依頼をし、15の職種団体から17名を選考した。

4 褒賞の開始年度

昭和47年度

5 受賞者総数

平成27年度までの受賞者総数 1,200名

6 褒 賞 式

(1) 日 時 平成28年11月7日（月）午後4時～

(2) 会 場 山形グランドホテル2階「サンリヴァ」

(3) 式典参加予定者

①受賞者 17名（別紙名簿のとおり）

②来 賓 県知事・市議会議員・山形商工会議所会頭・産業文教委員長及び産業文教委員

③選考員 12名

④受賞者の職種団体等の代表者 15名

(4) そ の 他

第45回受賞者の最少年齢は56歳、最高年齢は80歳。

褒賞状・記念記章・記念品を贈呈

【問い合わせ先】

商工観光部 雇用創出課
TEL023-641-1212 内線 415

平成28年度（第45回）山形市技能功労者褒賞受賞者名簿

No	職 種	氏 名	ふ り が な	住 所 地
1	板 金	小笠原 勝見	おがさわら かつみ	長 谷 堂
2	機 械	志齊 成夫	しさい しげお	高 沢
3	眼 鏡	菅藤 雅俊	かんとう まさとし	六 日 町
4	左 官	清水 和博	しみず かずひろ	松 原
5	畳 工	荒井 国広	あらい くにひろ	蔵 王 半 郷
6	菓 子	長谷川 浩二	はせがわ こうじ	印 役 町
7	写 真	吉田 禎暢	よしだ よしのぶ	宮 町
8	クリーニング	湯川 博行	ゆかわ ひろゆき	北 山 形
9	塗 装	松本 敬	まつもと たかし	中 桜 田
10	造 園	阿部 好信	あべ よしのぶ	鳥 居 ヶ 丘
11	造 園	狩野 直人	かりの なおと	青 野
12	美 容	荒 恒子	あら つねこ	東 青 田
13	建 築	飯野 二男	いいの ふたお	東 青 田
14	建 築	丸川 敏久	まるかわ としひさ	上 桜 田
15	飲 食	坂本 博	さかもと ひろし	南 栄 町
16	飲 食	庄司 和嘉	しょうじ かずよし	七 日 町
17	飲 食	長田 和裕	おさだ かずひろ	元 木